

活動の様子報告書

団 員 名	株式会社宮城電気サービス
活 動 年 月 日	令和4年 7 月 26日 (火) ・ 27日 (水) 9:00~16:30
支 援 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	宮城県石巻工業高等学校 (児童・生徒 2名, 先生 名)
活 動 の 概 要	<ul style="list-style-type: none">・ 弊社事務所、倉庫、資材置き場の見学 (途中休憩含む)・ 弊社にて AutoCad の作図実践・ 弊社事務所にてテレビアンテナの組立て (軽作業)・ 現場見学、電材販売店訪問・ 社員への質問 (工業高校卒業生対応)・ 社長と懇談

【活動の様子】



活動の様子報告書

団 員 名	延 命 寺
活 動 年 月 日	令和 4年 6月 17日 (金) 11:00~11:30
支 援 の 種 別	職場見学
受 入 団 体 名	白石市立白川小学校 (児童 3名 先生 1名)
活 動 の 概 要	白川小学校6年生3人が先生引率のもと、寺の歴史や白石地方の歴史伝説などの探訪
【活動の様子】 ※子供茶道教室は3月16日地震で教場が被災。臨時に5か月間、教場として寺の施設を提供した	

活動の様子報告書

団 員 名	認定特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンター
活 動 年 月 日	令和5年7月 5日(火) 9:30～ 11:20
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	(児童・生徒12名, 先生 2名)
活 動 の 概 要	<p>座学：7/5(火) 多目的室</p> <p>①自然とくらし； 9:35～9:50(15分)</p> <p>②住吉地区を知る；9:50～10:20(30分)</p> <p>③休憩；10:20～10:30(10分)</p> <p>④備えること；10:30～10:50(20分)</p> <p>⑤クイズ；10:50～11:00(10分)</p> <p>⑥防災マップづくりについて；11:00～11:20(20分)</p>

【活動の様子】



授業の様子1



授業の様子2

活動の様子報告書

団 員 名	認定特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンター
活 動 年 月 日	令和5年7月 8日(金) 9:30～ 12:10
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	(児童・生徒12名, 先生 2名)
活 動 の 概 要	<p>フィールドワーク</p> <p>①歩く時の着目点とマッピングについて; 9:35～9:45 (10分)</p> <p>②フィールドワーク2班; 9:45～11:00 (75分、出発、帰着)</p> <p>③マイマップ清書各自; 11:00～11:15 (15分)</p> <p>④休憩; 11:15～11:25 (10分)</p> <p>⑤各班のマッピング仕上げ; 11:25～11:55 (30分)</p> <p>⑥発表; 11:55～12:05 (10分)</p>

【活動の様子】



フィールドワークの様子



まとめのようす



完成したマイマップ

活動の様子報告書

団 員 名	認定特定非営利活動法人あかねグループ
活 動 年 月 日	令和 4 年 11 月 7～9 日（月～水）10：00～15：30
支 援 の 種 別	就業体験
受 入 団 体 名	沖野中学校（生徒 2 名）
活 動 の 概 要	<p>あかねグループが高齢者へ提供している「介護」「介護予防」「配食」等を学び体験してもらう「職場体験」を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者配食サービスの「弁当づくり（盛付）」「弁当配達（手渡し・安否確認）」体験 ・訪問介護サービスのサービス提供責任者とケアプランセンターのケアマネージャーによるトーク「介護とは、ケアプランとは、高齢者の暮らしとは」を聞く <p>これらの体験を通して、身近な高齢者に寄り添う心を育てたり、共に生きる社会への理解を深めることが目的でした。</p> <p>中学生でもあり、今すぐ理解ができなくても、知ることにより広い視野で社会をみつめられるようになるのではと願い、体験を指導しました。</p>
【活動の様子】	
<p>・初日は、当グループの紹介 DVD を見て、おおまかに活動を把握してもらい、まず弁当配達へ。配達車に同乗して利用者様宅を回り、安否確認しながら手渡しする体験をしました。年齢差のある方々とのコミュニケーションには慣れないものの、精いっぱい活動していました。</p> <p>その後は夕方の弁当の盛付を体験。お昼の配達を思い出し、どのような弁当がどのような方々へ届けられるのかを実感してもらいました。弁当のやわらかさや小さく刻む理由などへの理解が深まりました。</p> <p>・2日め、配達から戻った後は事務所での体験でした。栄養士である理事長より健康のために必要な栄養、特に高齢者が気を付けるべきことなどを聞き、また昨日からの体験を下敷きにして「高齢者弁当に添える献立表つきおたより」を作成にチャレンジ。お届けした利用者様の顔を思い浮かべてのおたより書きは実感のこもったものとなりました。介護事業のサービス提供責任者とケアプランセンターのケアマネージャーより、介護保険のシステムや介護の実際、体験談などを聞きました。</p> <p>・3日め、弁当配達に回るための運転ルートに合わせて利用者様のファイルを並べる作業等事務のお手伝いをし、前日自分たちで作成したおたよりをもって弁当配達をしました。日に日に任される作業が増え、ひとりでもコミュニケーションをとりながら手渡しができるようになりました。戻ってからは厨房で盛付・洗浄・片付けや翌日の準備のお手伝い。3日間でひととおりの流れのお手伝いをし、現場がどのように回っているかを実体験できました。</p> <p>短い体験でしたが、配食サービスの一日の流れをひととおりに見ることができました。健康な生活を支える「食」ですが、自分で調理することが困難になったときにどういったサービスがあるのか、中学生ではなかなか想像のつかないことだと思います。さまざまな世代が共に生きる社会で、おじいちゃん・おばあちゃん世代がどのように暮らしているのか、多世代が共に生きるイメージを広げることができたのではないのでしょうか。</p> <p>中学生のおふたりは、物事を素直に受け止め、まじめに作業に取り組み、配達先では笑顔を見せてくれました。これからますます視野を広げ、充実した学校生活をおくれるようにと願っています。</p>	

活動の様子報告書

団 員 名	農事組合法人 水鳥
活 動 年 月 日	令和 4年 11月 9-11日 (3日間) 9:00~15:00
支 援 の 種 別	就業体験
受 入 団 体 名	築館中学校 (児童 4名 先生 名)
活 動 の 概 要	ハウス内での簡単な作業。 包装室でのラベル張り, ダンボール作り, パックが流れてくる出口での作業。
【活動の様子】 皆さん真面目に取り組んでいました。	

活動の様子報告書

団 員 名	(独) 国際協力機構東北センター
活 動 年 月 日	令和 4 年 9 月 22 日 (木) 14 : 00 ~ 16 : 00
支 援 の 種 別	■職場見学 □就業体験 □講師・指導者の派遣 □場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	宮城県宮城第一高等学校 (児童・生徒 14 名, 先生 1 名)
活 動 の 概 要	<p>「総合的な探究の時間」活動の一環として実施。</p> <p>JICA が実施する国際協力事業の内容と目的に関する講義、および国際協力活動のひとつとして実施している「開発途上国の研修員受入」に関するワークショップを実施。</p> <p>(ワークショップ)</p> <p>日本の外務省が各国ごとに作成する「国別開発協力計画」ペーパーを読み、その国が抱える課題を理解するとともに、その国から来日する人材に対して宮城県+東北地域のリソースを共有するための研修プラン(2泊3日)を策定するグループ活動。</p> <p>開発途上国の実態を知るとともに、日本国内のリソース・強みを見直す機会とすることを目的とした。</p>
【活動の様子】	

活 動 の 様 子 報 告 書

団 員 名	JA 加美よつば
活 動 年 月 日	令和 4 年 6 月 3 日 (金) : ~ :
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input checked="" type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	加美町内、色麻町内の小学校 9 校 (児童・生徒 名, 先生 名)
活 動 の 概 要	<p>JA 加美よつば青年部・女性部は食農教育として小学校 9 校にプランターと花苗 (マリーゴールド) を初めて寄贈した。</p> <p>JA 女性部で 2019 年度から始まった事業「花いっぱい運動」を 21 年度から合同事業として取り入れた。両部役員らが集まり寄贈用の花植え作業を行った。また、同日には庄子智弘青年部委員長と澁谷涼子女性部長が両町教育委員会を訪問し寄贈品を手渡した。</p>

【活動の様子】



活動の様子報告書

団 員 名	JA 加美よつば
活 動 年 月 日	令和 4 年 9 月 27 日 (火) 10 : 30 ~ 12 : 00
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input checked="" type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	賀美石小学校 (児童・生徒 15 名, 先生 2 名)
活 動 の 概 要	賀美石小学校の 3 年生が主幹作物のひとつであるネギの栽培を学ぶため、同 JA の板垣史典理事のほ場を訪れた。児童は、ネギ栽培の手順や出荷のルールなどについて話を聞いた。また、出荷業務の体験として、ネギの皮むきに挑戦した。

【活動の様子】



活動の様子報告書

団 員 名	JA 加美よつば
活 動 年 月 日	令和 4 年 10 月 25 日 (火) 9 : 30 ~ 11 : 00
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	賀美石小学校 (児童・生徒 約 20 名, 先生 約 5 名)
活 動 の 概 要	青年部員と JA 職員が田植えと稲刈りの指導を行った。

【活動の様子】



活動の様子報告書

団 員 名	JA 加美よつば
活 動 年 月 日	令和 4 年 12 月 14 日 (水) 10 : 00 ~ 12 : 00
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	賀美石小学校 (児童・生徒 17 名, 先生 名)
活 動 の 概 要	<p>賀美石小学校 5 年生が JA を訪れ、管内で 30 年以上栽培しているサボイキャベツのほ場を見学し生産者や J A 職員から栽培方法や取り組みの歴史について学んだ。</p> <p>また、圃場見学後には出荷最盛期中のハクサイ倉庫や農産物が実際に出荷されている集出荷場も見学した。</p>

【活動の様子】



活動の様子報告書

団 員 名	JA 加美よつば
活 動 年 月 日	令和 4年 9月 8日（木） : ~ :
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	広原小学校 (児童・生徒 約 20名, 先生 約 2名)
活 動 の 概 要	<p>田植えから稲刈りまで、年数回かけて農業体験を指導した。9月には稲の生育調査として、稲穂や葉色の生長具合を調べる授業を実施。</p> <p>また、合わせてJAの取り組みや業務内容を紹介した。</p>

【活動の様子】



活動の様子報告書

団 員 名	JA 加美よつば
活 動 年 月 日	令和 4 年 12 月 22 日 (木) : ~ :
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	広原小学校 (児童・生徒 名, 先生 名)
活 動 の 概 要	女性部員と JA 職員が小学校を訪れ、毎年恒例のしめ飾り作りの指導をした。

【活動の様子】



活動の様子報告書

団 員 名	JA 加美よつば
活 動 年 月 日	令和 4 年 5 月 24 日 (火) 10 : 00 ~ 12 : 00
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	色麻小学校 (児童・生徒 約 60 名, 先生 約 6 名)
活 動 の 概 要	農作業の楽しさを知り、農業への興味をもってもらおうと色麻支店の職員が農業委員会と共に田植え体験の指導を行った。学校近くの水田をで「みやこがねもち」の苗を植え付けた。等間隔に印のついた線に苗を上向きに倒れない深さで植えるよう指導し実践した。 10 月には同様に稲刈り体験の指導を行った。

【活動の様子】



活動の様子報告書

団 員 名	JA 加美よつば
活 動 年 月 日	令和 4 年 6 月 3 日 (金) 9 : 30 ~ 10 : 30
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	小野田保育所 ほか (児童・生徒 名, 先生 名)
活 動 の 概 要	農業委員会が実施しているサツマイモの苗植えに指導員として協力した。小野田保育所、中新田保育所、宮崎保育所で実施。秋には収穫体験のサポートを同様に行った。

【活動の様子】



活動の様子報告書

団 員 名	JA 加美よつば
活 動 年 月 日	令和 4年 月 日 () 9:00 ~ 16:00
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input checked="" type="checkbox"/> 就業体験 <input type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	色麻中学校 (児童・生徒 名, 先生 名)
活 動 の 概 要 ※ 文字種, 文字大きさ等は自由です。(以下同じ)	職業体験として2日間にわたり直売所やガソリンスタンドなどで接客等を学んだ。
【活動の様子】	

活動の様子報告書

団 員 名	田舎の蕎麦処 千寿庵
活 動 年 月 日	令和 4年 1月 30日 (日) 13:30~14:50
支 援 の 種 別	体験
受 入 団 体 名	仙台市内の親子
活 動 の 概 要	親と子供2人のそば打ち体験 7月~10月迄肩を痛めて休業。その間、そば打ち体験の申込があるもお断りしていました。
【活動の様子】 粉合せ, そして水加減, そばねり, のし, 切りの一貫した工程を体験したのち, こちらでゆでてあげた。親子は自分たちで打ったそばを食べて帰りました。 じっと見守る親, 子供の一声「むずかしかったけど, 楽しかった」この一声が自分にはうれしかった。	

活 動 の 様 子 報 告 書

団 員 名	大河原町福祉作業所さくら
活 動 年 月 日	令和4年9月7日(水) 9:00 ~ 14:00 生徒3名(女子) 令和4年9月8日(木) 9:00 ~ 14:00 生徒3名(男子)
支 援 の 種 別	■職場見学 ■就業体験 □講師・指導者の派遣 □場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	大河原町立大河原中学校(生徒6名、先生2名) ※先生2名は巡回
活 動 の 概 要 ※ 文字種, 文字大きさ等は自由です。(以下同じ)	<ol style="list-style-type: none"> 1 福祉作業所さくらの概要説明(所長) 2 朝のあいさつ、生徒紹介 3 作業体験 ・生活支援員(職員)の指導を受けながら、箱折りや電気部品組立といった軽作業を利用者と一緒に行った。 4 昼食 5 記録や感想、質問など 6 生徒から感想発表 7 帰りのあいさつ

【活動の様子】



9月7日(水) 作業室でのようす(女子)



9月8日(木) 作業室でのようす(男子)

【感想①】(原文のまま)

先日はお忙しいなか、職場体験をさせていただきありがとうございました。私は体験を通して、関わることの大切さについて学びました。実際に作業を行っているとき、利用者さんや職員の方々の雰囲気がとても明るく、会話がしやすかったです。介護のお仕事も夢の1つにいれてみようと思います。本当にありがとうございました。

【感想②】(原文のまま)

先日はたくさんの方のことを学ばせていただきありがとうございました。僕が一番印象に残ったのは、福祉で一番大切な事は笑顔で接するということです。僕は、この経験を生かして普段の生活でも笑顔で皆に接していきたいと思っています。

活動の様子報告書

団 員 名	(株)金原土建 土木課 渋谷 淳平
活動年月日	令和 4 年 10 月 12 日 (水) ~ ^{10月14日} 8:00 ~ 17:00
支援の種別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input checked="" type="checkbox"/> 就業体験 <input type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受入団体名	宮城県小牛田農林高等学校 (児童・生徒) 3 名, 先生 (名)
活動の概要	当社が請け負っている工事現場を3日間掛けて全現場を周り、現場説明及び見学や重機・測量機械の操作体験を実施いたしました。
<p>【活動の様子】</p> <p>・工事現場に入場する為「安全」に対する重要性を説明した後に作業体験を開始しました。参加生徒全員が安全を意識し取り組んでくれた為とてもスムーズに実習を行うことができました。初日は緊張もあつたが、少々発言等は控え目でしたが徐々に発言や機械操作体験に関しても積極性が増し、かつ分からない、上手くできない人に対しては教え合う姿が見られ、3日間を通して建設業への興味・関心を深めてくれたのではないかと感じました。</p>	

活動の様子報告書 1

団体名：めばえ丸アートコミュニケーションズ

活動年月日：(前半) 2022年6月24日(オンライン)、(後半) 2023年1月27日

支援の種別：講師・指導者の派遣

受入団体名：宮城県立登米総合産業高校農業科3年生(生徒3名、先生1名)

活動の概要：

・「地元発の新商品」を授業を通じて生み出していく活動

筆者による授業は、前半を商品づくりの事例紹介の講義、後半を新商品の品評会(報告会)として計2回実施した。

※当初は、中間時期に、進捗確認のための授業を実開催で実施する予定であったが、授業当日に学校内にコロナ感染者が発覚したことにより、急遽中止となった。

① 前半の授業内容

筆者が実施している、商店街活性化のための新名物づくり『トキワ荘カレーパン』の活動事例の紹介

- ・登米市、豊島区の交流事業であること(石ノ森章太郎先生の生誕地・出世地の縁)
- ・登米産食材(環境保全米)を使った、SDGsの普及活動商品であること(JAみやぎ登米の協力)
- ・カレーパンイベント(2022.3)における、登米市長、豊島区長参加の試食会の実施

授業の最後に、高校OBとコラボした、オリジナル商品開発を講師より提案。

その後、高校OBの作る蜂蜜を使った、プレミアムイチゴジャム開発に着手することとなる

② 後半の授業内容(内容は別添の通り)

- ・完成したプレミアムイチゴジャムの品評会を、JAみやぎ登米の商品開発担当課長を招き実施。
- ・総評(判定結果)として、フランス人シェフ、ドミニクコルビ氏による、ジャムの評価を生徒に伝えた。

※コルビ氏とは、2022年2月のキックオフミーティングで顔合わせを実施している

③ 今後の予定

2023年度も、商品開発の授業を実施する予定。(開発品目は、生徒との話し合いで決定する)

尚、今回、開発したプレミアムイチゴジャムは、現在、東京で開発中の『トキワ荘サブレ』のトッピング材料として活かしていく予定である。

活動の様子報告書 2

団体名：めばえ丸アートコミュニケーションズ

活動年月日：2022年12月14日

支援の種別：講師・指導者の派遣

受入団体名：豊島区立椎名町小学校6年生（児童37名、先生1名）

活動の概要：

- ・6年生総合学習『～トキワ荘のまちから 未来のまちづくりを提案します！』をフォローアップするための授業を実施。
地域で取り組んでいるまちづくり活動として、『トキワ荘サブレ』の開発事例を紹介した。
(詳細は添付資料の通り)

活動の様子報告書 3

団体名：めばえ丸アートコミュニケーションズ

活動年月日：2023年1月21日

支援の種別：講師・指導者の派遣

受入団体名：豊島区立椎名町小学校3年生3クラス（児童計約90名、先生3名）

活動の概要：

- ・3年生総合学習「『トキワ荘について調べよう』の父兄向け学習発表会に、立教大学文学部学生（9名）を引率して参加。
石森小学校3年生との交流授業の橋渡し役として紹介される。
(尚、立教大学生は、担任教師のアシスタントとして参加させた。筆者はその仲介役を担った)
- ・また、当活動としては、石ノ森章太郎ふるさと記念館との仲介も実施した。
(学校から委託を受け) 椎名町小学校の発表会を撮影したビデオを、石ノ森章太郎ふるさと記念館に送付し、その返礼として記念館の紹介ビデオレターを作成してもらい、椎名町小学校に届けた。

活動の様子報告書

団 員 名	SMBC コンシューマーファイナンス株式会社
活 動 年 月 日	令和4年 10月 20日（木） 15:30～16:10
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	宮城県名取高等学校（生徒 270名，先生 12名）
活 動 の 概 要	宮城県名取高等学校の3年生を対象に「ローン・クレジットセミナー」を開催しました。ローンやクレジットの仕組みについて学んでいただき、想定されるカードトラブルについて、クイズを交えながら将来に向けた注意喚起を実施いたしました。受講生の皆さまからは「詐欺にあう確率が想像以上に高く、将来生活をするときに気を付けたいと思った」「信用が大切であることが分かった」などの感想をいただきました。これからも未来を担う学生や地域の方々に対し、お金に関する正しい知識の習得と適切な判断につながる活動をおこなってまいります。

【活動の様子】



活 動 の 様 子 報 告 書

団 員 名	公益財団法人宮城県国際化協会
活 動 年 月 日	令和 4年 11月 8日 (火) 10:40 ~ 12:00
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	柴田町立船迫小学校 (児童・生徒 77名, 先生 7名)
活 動 の 概 要	<p>学校訪問プログラム (国際理解教育支援)</p> <p>MIA では地域における国際理解教育の推進を目的として宮城県在住の外国人講師を県内の学校や団体に派遣する学校訪問プログラムを行っています。令和4年度は訪問型プログラムを再開し、申込側が訪問型かオンライン型かを選択できる形で活動を行いました。</p> <p>11月8日には柴田町立船迫小学校の児童と、3名の講師が交流をしました。中国、イタリア、エジプト出身の講師が学校に訪問し、それぞれの出身国・地域について紹介をしました。参加した生徒からは、海外の遊びや、文化などを実際に肌で体験し、「また来てほしい!」という声が多くあがりました。また、前年度はオンライン型のみ提供だったので今年度は訪問型プログラムが再開されてよかったという学校側の意見も聞かれました。</p>

【活動の様子】



今、中国の小学生に人気の遊びを紹介する講師



イタリア語版伝言ゲームの答え合わせをする講師



自分が撮った写真や動画でエジプトの紹介をする講師

活 動 の 様 子 報 告 書

団 員 名	特定非営利活動法人 LEAF26
活 動 年 月 日	令和4年6月27日(水)、7月4日(月) 各3時間以内
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	松島第二小学校 (児童・生徒40名, 先生4名)
活 動 の 概 要	<p>① 6月8日に、松島町教育委員会、松島第二小学校と打ち合わせし、田中川の探検学習を支援するための、打ち合わせで7月4日に事前調査(安全性などの確認と生徒の本番体験学習のテーマを考える事前下見)を行う。7月4日に本活動を4年生で実施。その成果を取りまとめた発表会を12月21日に実施。発表会は、来年度担当する3年生を迎え、4年生が発表するほか、同法人がアドバイスや評価を述べる他、現状の生物多様性の問題を解説する。改正環境教育及び、ESD教育に基づいた学びを実施した。</p> <p>活動内容は、昨年に引き続き、2級河川田中川の源流(赤沼)、上流、中流、下流(汽水域)での水中昆虫、昆虫・魚類他、植生、水質検査、気象(天候・気温・水温・水量等)を調査エリア毎に取りまとめ、比較しながら、自然を学ぶ他、まとめる力、発表する力を養うこと。世界的な環境変化や生態系の危機についての情報を共有するカリキュラム。</p> <p>② 復興地の緑化植栽を進め、生徒や地域住民と進めながら自然景観を保全する活動だが、コロナの関係で、教育機関との調整が停止している状態だが、海岸線や生態系の維持のために継続して進めている。</p>

【活動の様子】

① 源流での蜘蛛の糸について



② 東松島市での自生種樁の植樹



活動の様子報告書

団 員 名	特定非営利活動法人 やっぺす (前:石巻復興支援ネットワーク)
活 動 年 月 日	令和 4 年 1 2 月 6 日 (火) ・ 1 2 月 8 日 (木)
支 援 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	石巻市立西高等学校 (児童・生徒 5 名, 先生 1 名)
活 動 の 概 要	<p>石巻西高等学校が行う「街ミッション」で生徒の受け入れをし、以下の内容でフィールドワークを実施した。</p> <p>12/6 (火) AM: 団体が実施する「やっぺすママこども食堂」で、子ども食堂の会場設営や、来場した子どもたちの遊び相手、母親たちとの対話を通し、地域の子育て支援の活動を知ってもらった。 PM: 団体の行う事業について講義を行い、活動の目的や意義などの理解を深めた。</p> <p>12/8 (木) 子ども食堂のポスター作りを通して、地域の課題やその解決方法、子ども食堂の必要性や子育て支援の在り方などを、自分ごととして捉え考えてもらう機会を提供した。</p>

【活動の様子】



12/6 子ども食堂参加の様子

12/8 子ども食堂担当者の説明をききながら、ポスターを作成する様子



※学生の写真使用について、学校側の確認中の為、一部目線を入れております。ご了承ください。

活 動 の 様 子 報 告 書

団 員 名	特定非営利活動法人 やっぺす (前: 石巻復興支援ネットワーク)
活 動 年 月 日	令和 4 年 4 月 ~ 令和 5 年 3 月
支 援 の 種 別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受 入 団 体 名	石巻市及びその周辺地域の親子
活 動 の 概 要	<p>親子の居場所づくりやコミュニティの場づくり、遊びと相談の場を提供する「やっぺすママこども食堂」の通年開催 (開催回数及び参加者人数は、2月16日現在の数字)</p> <p>①遊びの場と相談の場+お弁当お持ち帰り (各回に相談員の先生がつきます) 月 6~7 回、1~5 組の親子/回 を対象に開催 <2022 年度開催回数> 74 回 (うち 8 回は学習会やワークショップ同時開催) <2022 年度参加人数> 大人 174 名 子 233 名 <u>合計 407 名</u></p> <p>②会食形式の開催 月 2 回 (昼 1 回・夕方 1 回) 15 名/回 を対象に開催 <2022 年度開催回数> 20 回 (うち 2 回は収穫祭・料理教室同時開催) <2022 年度参加人数> 大人 105 名 子 140 名 <u>合計 245 名</u></p>

【活動の様子】

①遊びと相談の場+お弁当提供



②会食形式の子ども食堂の様子



活動の様子報告書

団 員 名	(有) サイトースタジオ
活 動 年 月 日	令和 4年 11月 8日 (火) 9:00~15:00
支 援 の 種 別	就業体験
受 入 団 体 名	塩竈市立第三中学校 (生徒 3名 先生 名)
活 動 の 概 要	<ul style="list-style-type: none">・ 記念撮影見学 (お宮参り)・ 証明写真撮影→制作・ 卒業袴きつけ
【活動の様子】 各々楽しんで参加していました。後日いただいたお手紙にもおもしろかったと好評でした。	

活動の様子報告書

団 員 名	東北ミサワホーム株式会社 (宮城支店)
活動年月日	令和 4年 12月 5日(月) 14:05~15:45
支援の種別	<input type="checkbox"/> 職場見学 <input type="checkbox"/> 就業体験 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・指導者の派遣 <input type="checkbox"/> 場所・物品の貸出
受入団体名	仙台市立青陵中等教育学校 (児童・生徒139名, 先生 8名) 保護者 70人
活動の概要	「南極クラス」 南極観測隊参加経験のあるミサワホームの社員による「南極クラス」を開催しています。 子どもたちにとって未知の世界である南極での活動を伝えることで、未来を背負う子ども達に夢と希望を届けます。 また、限られた人数で支え合ってミッションをこなしていく南極隊員の経路を通して、チームワークの大切さを伝えていきます。

【活動の様子】

- ① 南極観測について。
→ その中で、南極の隊員が着用する防寒着を実際に先生などが着る。
- ② 南極の自然環境について
→ フリザード体験として、フローアの風を先生に体験してもらう
- ③ 隊員の仕事・生活について。
→ 仕事や休日の様子、食事などの紹介
- ④ 南極の氷について
→ 通常 目にする氷との違いについて。
- ⑤ 南極の動物たちについて
- ⑥ 南極のオーロラ、星空について
- ⑦ まとめ

基本は、講師の作成したスライドで写真や映像がメインとなります。